

# こもれび

R.5 1月号

宇和島東高校津島分校 総務課

## 1月 行事予定

1	㊄	「元日」	17	火	人権デー⑤ 校内マラソン大会前健康診断(14:00～)
2	月		18	水	漢字テスト⑫ 3年生学年末考査発表
3	火		19	木	交通安全登校指導
4	水		20	金	全校集会 第4回人権・同和HR活動(3年生) 思春期保健講座(2年6限) 第3回実用英検(一次)
5	木		21	㊄	
6	金		22	㊄	全商簿記実務検定試験
7	㊄		23	月	
8	㊄		24	火	
9	月	「成人の日」	25	水	3年生学年末考査
10	火	始業式 身だしなみ指導 課題テスト(1・2年生) 各種委員会 10～12月分授業料、校納金口座振替日	26	木	
11	水	3年生家庭学習時間調査(～1/30)	27	金	
12	木	消費者支援講座(3年5限)	28	㊄	県学カテスト(1・2年生)
13	金	租税教室(2年6限) 思春期保健講座(3年6限)	29	㊄	津島しらうお&産業まつり(1年生) 全商情報処理検定試験
14	㊄	ベネッセ総合学カテスト実力診断テスト・ 基礎学力診断テスト(1・2年生)	30	月	1年生繰替休業日
15	㊄		31	火	↓
16	月	身だしなみ再指導(×切)			

## 新しい年のスタートです！

今回は「2023年の目標」を1年生に答えてもらいました！協力してくれた皆さんありがとうございました。  
令和5年が良い年になるよう願っています！

★博学多才な人になる！

★手話がスラスラできるようになる！

★人から好かれる人間になる！

★進学できる学力をつける！

★中四国大会5位入賞！

★学校を楽しむ！

★部活でレギュラーになる！

★元気に生きる！

★県1位になる！

★かわいくなる！

★全国大会出場！

★勉強と部活の両立をする！

## 『凡事徹底』のその先に

3年学年主任 宮下 勝也

『凡事徹底』は、今年度の3年生のテーマです。進路実現を図る大事な年、生徒一人一人が力を身に付け、より成長してほしいとの思いで設定しました。卒業まであとわずか、全員が成長できているでしょうか？

さて、『経営の神様』とも言われたパナソニックの創業者松下幸之助氏も、この言葉をよく使われていました。会社が伸びるかどうかは、訪問すればすぐに分かると言っていたそうです。「爽やかな挨拶が返ってくる会社、職場が整理整頓されている会社、トイレの掃除が行き届いている会社、これらができている会社は間違いなく伸びる。逆に、これらが出来ていない会社は、必ず駄目になる。そして、これは人にも当てはまる。当たり前なこと、簡単なことをしっかりやり続けている人は、間違いなく成長する。逆に、凡事徹底ができない人は絶対に伸びない」と、日々社員たちに語り続けていたそうです。

そこで、この『凡事徹底』のお手本のような人物を紹介したいと思います。フランス最高勲章を受章し、フランス料理の達人と言われているシェフの三國清三氏です。

彼は、ハンバーグの美味しさに魅了され、中卒でフレンチの世界に飛び込みます。札幌グランドホテルで修業した後、料理人としての腕をさらに磨くため帝国ホテルの門を叩きます。当時の総料理長は、『料理の神様』と言われた村上信夫氏です。入社当日、神様から最初に言われた仕事は、「鍋でも洗ってもらおうか」でした。しかし、来る日も来る日も鍋洗いばかりで、それは何と2年間も続きました。それでも、彼は決して手を抜くことなく、鍋の取っ手のネジまで外し徹底的に磨きあげました。また、フランス料理を覚えたかった彼は、鍋を洗う前には残ったソースやスープを舐めて先輩の仕事（味）を盗み取っていました。人から教わったことは忘れるが、自分で掴み取ったことは決して忘れることはないとの信念で必死に働いていたそうです。

二十歳の誕生日を前にしたある日、村上氏に呼ばれ「来月から、スイスの日本大使館公邸の料理長をやってもらう」と告げられます。「鍋洗いしかしていない三國をなんで」と、周りは猛反対したそうですが、村上氏は「鍋洗い一つ見れば、その人の人格がわかる。技術は人格の上に成り立つものだから。あいつだったら間違いなし」と、抜擢したそうです。今振り返ると、村上氏の見る目に間違いはなかったのです。彼はフランス料理の第一人者となり、『世界のミクニ』と呼ばれる存在になっています。彼は70歳になった今、原点に戻り新たな夢を実現するために動き始めています。

分校生にとって、彼の『鍋洗い』に置き換わるものは何でしょうか？ 勉強や部活動などどんなことでも構いません。2年、3年と長くやり続けることは難しいと思いますが、新しい年を迎えた今、何か目標を掲げ『凡事徹底』に挑戦してみてもどうでしょうか。その先に、新しい景色を見ることができないのではないのでしょうか。強い意志を持ってやるべきことを主体的に真面目にやり続けることが、未来を切り開くためのただひとつの道ではないでしょうか。